

卒業の認定方針の策定・適切な実施に係る取組の概要

(目的)

本校は環境分野及び情報技術分野の専門家を育成する課程を設置し、実務に必要な専門的知識及び技能を修得させ、我が国の発展及び持続可能な社会の実現に向け寄与しうる有能な人材の育成をはかることを目的とする。

(進級、卒業の認定)

- 1 校長は学年末において、授業科目の履修状況の報告に応じ、上位の学年に進級させるものとする。3科目以上不合格の科目のある者は留年とする。
- 2 校長は、卒業に必要な授業科目（2年間授業時数：1800時間）を合格した者の報告に応じ、卒業を認めるものとする。
- 3 本校所定の課程を修了した者には、卒業証書又は修了証書を授与する。